

むつ市議会「議会報告会及び市民との意見交換会」報告書

報告会名称	第4回 むつ市議会 議会報告会及び市民との意見交換会 (第 5 班)
開催日時	平成 28年 11月 5日 (土) 午後18時 00分 開会 午後19時 45分 閉会
開催場所	脇野沢地域交流センター
出席議員等	<ul style="list-style-type: none"> ・代表者 富 岡 修 ・司会者 山 本 留 義 ・記録者 斉 藤 孝 昭 ・報告者 斉 藤 孝 昭 <li style="padding-left: 100px;">目 時 睦 男
参加人数	4 名
報告内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第229回定例会の主な議案説明 2. 平成27年度決算状況の説明
報告に対する 質疑・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎計画の内容はほとんど市民に明かされていない。 ・インターネットを使える市民は何人いるのか。それで広報したと言えるのか。 ・過疎計画を市民に配るべきではないか。
意見交換内容 (主な意見・ 要望等)	<ul style="list-style-type: none"> ・お出かけ市長をやっているのか。あったとすれば、いつ、どこでやったのか知りたい。 ・今の市長は末端の市民の話を聞く機会を持っていない。(意見) ・脇野沢温泉を早期に再開してほしい。 ・過疎自立計画を策定または、変更する場合は、担当者や関係者が下に降りてきて、住民の意見を聞くべきだ。 ・庁舎職員に何を言っても上には届かない。職員は用が足りない。嘘だと思えばあなたは脇野沢へ住んでみなさい。(意見) ・1月18日の強風により、ゴミ小屋が道路に転んでいた。庁舎へ危険だから直してほしいと連絡したが相手にしてくれなかった。次の日、庁舎長へ直接連絡したが同じく相手にしなかった。

<p>意見交換内容 (主な意見・ 要望等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・合併してから、何をやるにしても、本庁舎の指示を仰ぐことになっているのかわからないが、すぐやらない事例が多くみられる。 ・役場と住民をどうやって繋ぐかが必要だと思う。地域の今ではなく、20年後、30年後のありたい姿をみんなで考えようという環境を整えることが必要。個人より全体を考えて取組まないといけないのではないか。
<p>記録者所見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行政の全ての対応に対する不満ばかりの話が多かったと思います。同時に、一方的な話しがほとんどで議員と語るという観点からは、少し遠い内容となったように感じています。 <p>行政に対する苦情であれば、日常的にいつでも窓口を開いていると説明しても解ってくれない。</p> <p>これでは、議員と語る会には、ならないと感じました。</p> <p>議員の資質の向上と同時に住民意識の向上も必要と思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後は、テーブルトーク方式等により夢を語りたと思いました。 <p style="text-align: right;">記録者氏名 <u> 齊 藤 孝 昭 </u></p>

むつ市議会議長 様

むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会の実施に関する規程第10条第1項により提出します。

平成28年11月14日

代表者 富岡 修 ㊟